

明石のぼうさい

編集発行/明石防火協会(明石市消防本部予防課内)
 〒673-0044 明石市藤江924番地の8
 TEL(078)918-5272 FAX(078)918-5983
 ホームページアドレス: http://www.akashi-bouka.jp/



平成二十八年年度 明石市危険物安全講演会

日時：平成二十八年六月七日(火)
 十四時から十六時まで
 場所：明石市産業交流センター
 講師：東京大学大学院 教授 土橋 律氏



危険物施設を有する市内事業所の保安業務担当者の方に対し、危険物の保安意識の向上と啓発を推進し、各事業所の自主保安体制の確立と危険物に起因する災害防止を図ることを目的に上記のとおり危険物安全講演会を開催しました。

東京大学大学院教授 土橋 律氏を講師に迎え、「危険物施設における火災、爆発事故対策」火災、爆発現象の理解から考える」と題し、危険物質の燃焼現象のメカニズムとこれらに起因する事故対策について講演が行われ、市内の三十二事業所から百十五名の参加があり、参加者の皆さんは熱心に受講されました。

受講者の方から、「危険物の燃焼について理解することができ、危険物の取扱いを改めて再認識する機会となりました。事故事例を教訓とし、今後の事故防止対策に役たてたい。」という声を頂きました。

平成二十八年年度 兵庫県危険物安全・安心大会

危険物安全週間中の平成二十七年六月九日(木)「兵庫県公館」において、県下防火協会、保安協会関係者約三百名が参加し、盛大に行われました。

第一部の表彰式では、

- 兵庫県危険物安全協会理事長表彰(優良事業所) 三和油業株式会社
 - アサヒ飲料株式会社 明石工場
 - 兵庫県危険物安全協会理事長表彰(優良取扱者) 植田石油株式会社 エキスプレス明姫
 - 田中 宏章氏
 - 株式会社 大和化成研究所 明石工場 南里 真澄氏
- 第二部では公益財団法人ひょうご震災二十一世紀研究機構 人と防災未来センター 坪井 壱太郎氏の「熊本地震の被害状況と被害者対応」と題した基調講演がありました。



平成28年度 兵庫県危険物安全・安心大会表彰者

防火協会視察研修

防火協会の定例行事である視察研修が七月八・九日の両日にわたり、先進事業所の防火管理体制や先人の防災精神を学ぶべく、島根方面への視察研修を実施しました。

一日目は、島根島津株式会社を視察しました。同社は医用機器(X線撮影装置)の加工、溶接、塗装、組立を一貫生産で行う工場で、「科学技術で社会に貢献する」という社是と「品質第一」を基本方針として様々な工夫により職場環境、生産効率、品質管理の向上を図っていました。防火管理についても消防設備の維持管理や避難経路の確保もされており、学ぶべき点が多くありました。

二日目には、出雲大社、島根ワイナリー、足立美術館を訪れ消防用設備の維持管理状況を確認するとともに楽しいひとときを過ごすことができました。



平成28年 上半期(1~6月)火災・救急の統計

火災の概要

平成28年上半期の明石市における火災件数は、29件・焼損床面積は344㎡・火災損害額2,768万円・死者3名・負傷者5名です。

●前年度の比較(上半期・件数)

区分	平成28年	平成27年
建物	18	20
林野	0	0
車両	1	0
船舶	0	0
その他	10	5
合計	29	25

救急の概要

●前年度の比較(件数)

区分	平成28年	平成27年
急病	4,346	4,001
交通事故	523	518
一般負傷	1080	1007
加害	37	45
自損行為	70	66
労働災害	24	32
運動競技	46	39
火災	23	27
水難	7	9
自然災害	0	0
転院搬送	617	558
その他	183	123
合計	6,956	6,425



●出火原因(件数)

放火(含疑)	6
こんろ	4
ストーブ	1
たばこ	2
排気管	0
電気機器	3
切・溶断機	2
火遊び	1
マッチ・ライター	1
灯	0
火入れ	3
その他	4
不明・調査中	2
合計	29

●火災損害

焼損棟数	全焼	4棟
	半焼	2棟
	部分焼	8棟
焼損面積	ぼや	15棟
	合計	344㎡
り災世帯	全損	4世帯
	半損	2世帯
	小損	13世帯
り災人員	43人	
損害額	27,680千円	
建物	24,474千円	
車両	578千円	
船舶	0	
その他	2,628千円	

火災件数は29件で前年より4件増加しました。火災による死者は3名で1名増加し、負傷者は5名で1名減少しています。主な出火原因を見ると、1位が「放火・放火の疑い」6件、2位は「こんろ」4件となっています。火災件数の中で「建物火災」は18件で前年より2件減少し、「車両火災」は1件で1件増加し、「その他火災」は10件で5件減少しています。火災による死者は3名で1名増加、負傷者は5名で1名減少しています。また建物火災の中で損害額については、前年より0.7%増加しています。救急出動件数は6,956件で前年より531件増加しています。救急事故種別は1位急病4,364件、一般負傷1,080件、3位転院搬送617件となっています。



自衛消防隊研修会

九月一日の「防災の日」を前に八月三十一日(水)、明石市産業交流センターにおいて自衛消防隊研修会が開催されました。

事業所における災害対応能力の向上や事業所と地域の連携を図ることを目的として、市内事業所より五十二事業所、百二名が参加する中、地震の基礎知識や事業所の防火・防災訓練の事例発表が行われ、皆さん真剣な眼差しで耳を傾けておられました。

医療福祉防火管理研究部会

当部会の定例行事である視察研修が九月八日(木)に実施されました。田中部会長以下部会員十九名が参加し、堺市西区にある「ベルピアノ病院」を見学しました。

今回視察した病院は、同一敷地内に、特別養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅を備える複合型医療福祉施設「ベルアンサンブル」の中核として回復・慢性期の治療とともに、在宅医療の支援で地域に貢献する病院です。

災害時の対応として七十二時間耐えるための食糧が備蓄されており、



ベットの交差可能な幅広い廊下は火災などの避難時に有効であり、とても印象的でした。

また、消防用設備等も適正に維持管理され、防火管理体制についてもしっかりと構築された見本となる病院でした。

昼食後、「南宗寺」を参拝し、枯山水庭園や大阪夏の陣家康討ち死に説がささやかれる徳川家康の墓などを見学しました。皆さん蚊に刺されながらもナビゲーターの説明を真剣に聞かれていました。

平成二十八年度 秋季火災予防運動 十一月九日(水)～十五日(火)

防火標語

「消しましょう」

その火その時 その場所で

目的

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

防火ポスター表彰式

十月二十五日(火) 市役所二階ロビーで表彰式

防火ポスター展

十月二十五日(火)～十月三十日(月) 市役所二階ロビーで展示

十月八日(火)～十月十五日(火) イオン明石ショッピングセンター

二番街で展示

実施要領

重点目標

- 1 住宅防火対策の推進
- 2 放火・火災防止対策の推進
- 3 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- 4 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- 5 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底

「自衛消防隊 新任訓練」を実施

明石市消防本部において、平成二十八年度十月六日(木)シバタ工業(株)大久保事業所の新入社員を対象に自衛消防隊員として、火災・地震などの災害に円滑に対応するための研修を実施しました。

午前、心肺を蘇生する技術を習得する市民救命士講習を受講し、全員が市民救命士の資格を取得しました。午後は、職場で発生した火災に対応するため、消火器、屋内消火栓及び屋外消火栓の取扱い訓練と負傷者を危険な場所から、安全かつ迅速に搬送するための搬送法も行いました。

まる一日、厳しい訓練を真剣な面持ちで、最後までやり遂げ自衛消防隊員としての意識の向上も図れました。



推進項目

- (1)住宅防火対策の推進
 - ア 住宅用火災警報器の設置の徹底、適切な維持管理の周知及び経年劣化した住宅用火災警報器の交換の推進
 - イ 住宅用火災警報器を始めとした住宅用火災機器等の普及促進
 - ウ たばこ火災に係る注意喚起広報の実施
 - エ 防炎品の普及促進
 - オ 消防団、女性(婦人)防火クラブ及び自主防災組織等と連携した広報・普及啓発活動の推進
 - カ 地域の実情に即した広報の実施
 - キ 高齢者等の要配慮者の把握や安全対策に重点を置いた死者発生防止対策の推進
- (2)放火・火災防止対策の推進
 - ア 放火・火災に対する地域の対応力の向上
 - イ パチンコ店及び物品販売店舗における放火・火災防止対策の徹底
 - ウ 効果的な放火・火災被害の軽減対策の実施
- (3)特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
 - ア 防火管理体制(統括防火管理体制)の充実
 - イ 避難施設等及び老朽化消火器を始めとする消防設備等の維持管理の徹底
 - ウ 防炎物品の使用の徹底及び防炎製品の使用の促進
 - エ 防火対象物定期点検報告制度及び防火管理点検報告制度の周知徹底
 - オ 違反のある防火対象物に対する是正指導の推進
 - カ ホテル・旅館等における防火安全対策の徹底

実施事項

- (1)広報
 - ア 「広報あかし」に火災予防運動記事掲載
 - イ 消防本部ホームページに火災予防運動紹介
 - ウ 防火ポスターの作成・配布(明石防火協会)
 - エ 消防本部及び各署で横断幕、懸垂幕、のぼり旗の掲出
 - オ 市役所庁内モニター、自治会回覧等を活用し、住宅用火災警報器の設置及び交換、住宅火災予防に関する啓発を実施
- (2)行事
 - ア 防火ポスター展の開催(明石防火協会)
 - オ 特別消防査察の実施
 - エ 住宅用火災警報器設置調査の実施
 - ウ 防火広報活動の実施(消防団、婦人防火クラブ)
 - オ 消防訓練指導の実施

